

2/16 平和学習会参加者アンケート集約

- ヘイトスピーチの事はテレビなどでなんとなく知ってはいたのですが、今日の勉強会で戦争が引き起こした人権差別だという事を知りました。現在日本でも社会の格差ができてきつつあるので、これから平和に生活できるのか不安が残ります。
- 在日朝鮮人の歴史を知る事ができて良かったです。ヘイトスピーチをする人達に格差による不満があり、弱者が弱者を攻撃している事はとても不幸で、そしてそれが戦争を望む事にまでつながっているようで、おそろしい事だと思いました。
- 平和ネットワーク主催の学習会ということ自体に興味を持ち、参加のあとおしになりました。ヘイトスピーチの中、在特会会員の活動、思考を知り正直知らないことを知らされ、吉岡先生に感謝ありがとうございました。
- 大変勉強になりました。今後の平和ネットワーク“はな”の発展を願います。サンドイッチがおいしかったよ。
- 今なぜヘイトスピーチがおきているのか不思議に思っていました。テレビニュースで放映されるたびに嫌悪感を持って見ていました。今日、先生のお話をお聞きして、ますます世の中に不満を持っている人々が増えてこの活動が大きくなると恐ろしい事になるなと思いました。
- 歴史を知る事の大事さをあらためて実感しました。知らない事ばかりでとても勉強になりました。
- ヘイトスピーチがすごいいきおいで拡大している原因が少しわかった様な気がします。政府の政策が大企業に富が集中するようになっていと感じます。若者の不満が高くなっている状況のはけ口を求めて過激な活動に走っているのではないかと感じています。これからも平和の活動に参加して勉強していきたい。
- 朝鮮国籍のこと、知らない事ばかりでした。間違った情報ではなく、正しい知識を得ることが大切だと思いました。
- 無知、疑問点を減らしていきたい。吉岡教授の「足もとから考えていこう」に共感。平和の“はな”がどんどん花開いていく事を願います。
- 在特会のヘイトスピーチについて内容が理解出来ました。
- ヘイトスピーチは人権を無視した行動であり、日本に住む外国人（在日コリアンの方々）への暴力的な言葉は、人として許すべき行動でないにもかかわらず、それでもエスカレートしていく姿をビデオで見て、人間の恐ろしさを見てしまいました。政治的に人種差別がなくなる様に、ヘイトスピーチをする人達の気持ちにも向き合い、解決に向けて、日本国の中で多民族の方達が共存出来る国造りが必要です。戦争の犠牲者でもある在日コリアンの方の人生を考えれば日本人としての責任がある。平和に生きる事が一番の幸せで人として生まれたら平等である。改めて子供たちに伝えたいと思いました。そして、希望が持てる、貧富の差を失くす政治をお願いしたい。

- ヘイトスピーチとても難しいです。今日聞いてもよくわからない。抗議行動とは違うのか？抗議行動の行き過ぎたもの？中国、韓国の反日教育に対する抗議は？歩み寄りできないのか？
- 知らない事ばかりで恥ずかしい私ですが、本日色々勉強させて頂き考えさせられることが多くありました。在特会の存在も初めて知りましたが、反省させられる事ばかりでした。
- なぜヘイトスピーチをするのかが、今までよくわかりませんでした。その理由を今日知ることができました。でも決して理解できる理由ではありませんでした。日本人同士でもそうであるようにお互いのことを知らなすぎるのかもしれない。あと根本には貧困や格差があるのしょうね。いろいろな人の意見や感想を聞いてとてもためになりました。いろいろな国の人たちの話を聞いて、お互いを知った方がいいですね。
- 今の日本の人々がみんなの人権と平和を守る上でしっかり考えなければならない大切な講演だと思いました。この講演を企画してくださった皆様や講師の方にとっても感謝しました。唐津で原発の問題について、山本太郎講演会をひらいた時、在特会の方も数名来られました。質疑意見交流の時、在特会の方が次のような発言をされました。「われわれも脱原発をめざしています。ただやり方がたぶんみなさんとは違うのだらうと思います。われわれは国民主権の日本国憲法を天皇主権の明治憲法にかえて天皇の命令で脱原発を実現しようと思っている」私はそれに対して次の発言をしました。「私の父は天皇主権の明治憲法下で2等兵で戦地に行かされて「上官の命令は天皇の命令と思え」と毎日上官から殴られたり蹴られたりしました。山本太郎さんは自由なドイツと病院に取材に行っても病院の人は答えず、行政の人がついてきて放射能の害はありませんと。行政の人がいうベラルーシと年間5ミリシーベルト以上の放射線管理区域に住まわされている日本の話をされましたが、「明治憲法になったら、ベラルーシのように口封じが行われます」と言いました。「アメリカの血を流すな。アジアのことはアジア人同士を戦わせる。その為に貧富の差を拡大し、戦争にいかなければ食べていけないようにし、日本の憲法をかえて戦争ができるようにする」という政策を聞いたことがあります。人を殺すためには人を軽蔑させないといけないヘイトスピーチはそんな政策によるものと思えてなりません。アメリカや軍事産業などの多国籍企業の政策と共に安倍政権の閣議決定と秘密保護法で何でもしたかわせる政策もまた背景にあり、人を攻撃してうっぷんをはらす人々が同調している気がします。だからヘイトスピーチの目的は日本を戦争する国にすることなんだ。攻撃されているのは日本国憲法で保障されている国民主権、基本的人権、平和主義だと思えます。